



診療計画説明書 経皮内視鏡的胃ろう造設術(PEG)スポット

経過	前日	当日(治療前)	当日(治療後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目	術後11日目	術後12日目
退院基準	創部に出血や感染徴候がない														
月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	・体温・血圧・脈拍などが安定している		・合併症の症状がない												
処置検査	・浣腸 ・必要時除毛	・点滴の針を右前腕部に入れます ・鼻から管が入っている場合は抜きます ・検査衣に着替えます	・帰宅後、1時間後、2時間に血圧、熱、脈、胃ろう部の観察をします ・2時間後採血します 	・採血をします ・胃ろう周囲の消毒とチューブを回転させ、位置をずらし、ガーゼ交換します (毎日1回施行)	胃ろう周囲部に異常がなければ消毒は必要ありませんが、チューブの位置を回転させる事は必要なので、続けてください(1回転と90度まわす)										
薬剤	・内服は医師の指示に従います	・点滴をします(24時間) ・抗生剤の点滴(朝・夕3日間) ・抗潰瘍薬注射(3日間) 	・抗潰瘍薬をPEGから注入します(7日間)	・内服薬の注入											
食事	・夕食以後は食べないでください	・絶飲食となります 			・胃ろうから栄養剤を注入します (500mlx1回)	・高カロリー栄養剤を注入します (1回)	・栄養剤の量、回数が徐々に増えます ・注入	→							
安静度	・病院内は自由です	・術前は自由です	・術後から2時間はベッド上安静です	・病院内は自由です											
清潔	・入浴はできます ・口腔内は清潔にしてください		・2時間後異常がなければ自由です	・術後1週間は入浴できませんので身体を拭きます				胃ろう部に異常がなければ14日以降に入浴できます							
説明同意	・病棟のオリエンテーションをします ・入院診療計画書、承諾書をお渡しします ・胃ろうについて説明します ・病気や治療について理解し、治療を受ける心身の準備をしましょう ・ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください		・痛みや苦痛があれば看護師に伝えましょう		・栄養剤を注入している時、吐気や痛み、下痢などの症状がある時はナースコールを押して下さい		□家族指導 ・胃ろうの管理方法については、パンフレットなどで進めていきます。分からない点は、遠慮なくご質問ください 	・シャワー時、胃ろう部にガーゼを当てる必要はありません ※7日～12日の間に退院となります 医師から退院についての説明があります 退院基準としては、ろう孔の状態が良いこと、家人が問題なく胃ろうの注入ができることです ・次回外来受診日の説明 ・胃ろうチューブの交換は4～6ヶ月毎です							

※病名は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

岐阜市民病院 消化器内科 令和2年10月改訂

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わります。